

道立高等学校（・市立高等学校）を受験する生徒・保護者の皆さんへ
～特別な配慮を必要とする障がいのある生徒の出願について～

北海道教育委員会から、別紙「道立高等学校を受験する生徒保護者の皆さんへ ～特別な配慮を必要とする障がいのある生徒の出願について～」の案内が届きましたので、配布いたします。札幌市教育委員会からも道立の部分由市立と読み替えて同じように対応すると連絡が来ています。

もし、公立高校の入学者選抜における学力検査や入学後の学校生活において、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合は、別紙の「◎出願前に行くこと(流れ)」に沿って、事前に中学校と高校で相談し、生徒・保護者・中学校及び高校の関係者が直接話し合って要望の内容を確認したり、シミュレーションを実施したりした上で、高校に特別な配慮を認めてもらう必要があります。

事前にこの相談が済んで、高校に特別な配慮を認められた生徒のみ、入学願書の「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」欄の「有」を○で囲むことができます。特別な配慮を希望したくても、事前にこの相談が済んでいなければ、入学願書の「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」欄の「有」を○で囲むことができず、「無」を○で囲まなければなりません。

すでに中学校で特別な配慮を実施している場合でもあらためて、この用紙の「① 生徒・保護者から中学校への相談」にもとづいて、「② 中学校から高校への相談」を行います。

また、私立高等学校についても、入学試験や学校生活において、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合、事前の相談が必要です。

以上により、3学年全員の「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」を確認し、希望する生徒・保護者のために必要な相談を含めた手続きを始めたいと考えています。

お手数をおかけしますが、下の用紙にご記入いただき、11月9日までに全員ご提出ください。

切 り 取 り 線

「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」の確認

3年 組 番 生徒署名

保護者署名

11月9日までに学級担任へ提出してください。※全員提出です。

当てはまる方の（ ）に○をご記入ください。

（ ） 特別な配慮を希望しない。

（ ） 特別な配慮を希望する。

希望する特別な配慮